

# 2024年度 決算のお知らせ

## ～特別勘定の現況～

【対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日】



この商品は、2009年3月31日をもって新規のお取扱いを停止させていただいており、一時投入保険料のお払込み（増額）のみのお取扱いとさせていただいております。一時投入保険料のお払込み（増額）をご検討いただく際には、必ず「特に重要なお知らせ」をあわせてご覧ください。

## 明治安田生命保険相互会社

ご契約の最新情報は

明治安田生命ホームページ

<https://www.meijiyasuda.co.jp/>

お問い合わせは

明治安田生命コミュニケーションセンター



ようこそ ハロー  
0120-453-860

## 一時払変額個人年金保険（災害3割増型）の投資リスク

- ◆ この保険では、保険料を国内外の株式や債券等に投資する特別勘定で運用し、その運用実績によって積立金額が変動（増減）するため、ご契約者は、経済情勢や運用状況によっては一定の収益を期待できますが、一方で株式その他有価証券の価格変動と為替変動などに伴う投資リスクも負うことになります。運用実績によってはお受け取りになる返戻金額等が一時払保険料を下回り、ご契約者が損失を被ることがあります。
- ◆ 運用実績の評価は、プラスの場合もマイナスの場合も、直接、死亡給付金額、返戻金額および将来の年金受取額等に反映され、すべての投資リスクはご契約者に帰属いたします。
- ◆ 特別勘定における資産運用では、主に以下の投資リスクがあります。

| 投資リスクの種類  | 投資リスクの内容  |
|-----------|---|
| ①価格変動リスク  | 株式、債券や投資信託等の有価証券に対して投資する特別勘定では、有価証券の市場価格の変動を反映するため、積立金額が一時払保険料を下回り、ご契約者が損失を被る可能性があります。  |
| ②金利変動リスク  | 債券や投資信託等の有価証券に対して投資する特別勘定では、政策金利や市場金利が変動することにより公社債等の価格が変動するため、積立金額が一時払保険料を下回り、ご契約者が損失を被る可能性があります。   |
| ③為替リスク    | 外貨建資産に対して投資する特別勘定では、運用資産の評価に使用する為替レートが変動することにより外貨建資産の価格が変動するため、積立金額が一時払保険料を下回り、ご契約者が損失を被る可能性があります。また、為替ヘッジを行なう場合、円とヘッジ対象通貨との金利差相当額のヘッジ・コストがかかります。 |
| ④信用リスク    | 債券や投資信託等の有価証券に対して投資する特別勘定では、それらの発行体が、経営状況および財政状況の悪化や倒産等の理由により、利息や償還金をあらかじめ定められた条件で支払うことができなくなることがあるため、積立金額が一時払保険料を下回り、ご契約者が損失を被る可能性があります。         |
| ⑤流動性リスク   | 株式、債券や投資信託等の有価証券に対して投資する特別勘定では、流動性の低い株式や債券を売買する場合、売買を希望する時期に市場実勢から期待される適正な価格や希望する数量で売却できないことがあるため、積立金額が一時払保険料を下回り、ご契約者が損失を被る可能性があります。             |
| ⑥カントリーリスク | 海外の株式、債券や投資信託等の有価証券に対して投資する特別勘定では、それらの投資対象国の政治・経済・社会状況の不安定化に伴う金融・証券市場の混乱により、投資対象国の資産価格が大きく変動することがあるため、積立金額が一時払保険料を下回り、ご契約者が損失を被る可能性があります。         |

## 特別勘定の種類と運用方針について

- ◆ 特別勘定の種類と各特別勘定で投資を予定している投資信託は当社が定めます。特別勘定では投資信託のほか、保険契約の異動等に備え一定の現預金等を保有します。
- ◆ 特別勘定の種類と特別勘定の運用方針については、今後変更することがあります。

| 特別勘定の種類<br>コード        | 運用方針   | 資産運用関係費<br>(投資信託の信託報酬)<br>(年率) | 組入れ投資信託の特色・主な投資リスク         |   |  |
|-----------------------|--|--------------------------------|----------------------------|---|--|
|                       |  | 投資信託委託会社                       |                            |   |  |
| バランス(安定)型<br><br>0425 | 当該特別勘定資産の運用は、主として、追加型投信「明治安田VAハートフルライフ30(適格機関投資家私募)」に投資することにより行ないます。         | 0.5500%<br>(税抜0.50%)           | 明治安田<br>アセットマネジメント<br>株式会社 | 国内外の株式・公社債へ分散投資し、長期的な信託財産の成長を目指します。<br>株式運用においては国際銘柄比較を重視した企業リサーチに基づいて銘柄を選択し、債券運用においては各国経済の中期的な分析・予測に基づいて国別配分を決定して、付加価値を追求します。為替リスクに対するヘッジは原則として行ないません。<br>基準組入比率は右記のとおりです。価格変動リスク、金利変動リスク、為替リスク、信用リスク等があります。 | 日本株式： 20%<br>日本債券： 60%<br>外国株式： 10%<br>(為替ヘッジなし)<br>外国債券： 10%<br>(為替ヘッジなし) |
| バランス(成長)型<br><br>0426 | 当該特別勘定資産の運用は、主として、追加型投信「明治安田VAハートフルライフ50(適格機関投資家私募)」に投資することにより行ないます。         | 0.6380%<br>(税抜0.58%)           | 明治安田<br>アセットマネジメント<br>株式会社 | 日本株式に投資し、TOPIX(東証株価指数)を上回る投資成果を目指してアクティブ運用を行ないます。グローバルなリサーチ体制のもと、企業の成長性、クオリティー(経営内容の質、財務体質等)、企業価値評価を重視して成長株への投資を行ないます。<br>日本株式の価格変動リスク等があります。   | 日本株式： 30%<br>日本債券： 40%<br>外国株式： 20%<br>(為替ヘッジなし)<br>外国債券： 10%<br>(為替ヘッジなし) |
| 日本株式型<br><br>0429     | 当該特別勘定資産の運用は、主として、追加型投信「明治安田VA日本株式オープン(適格機関投資家私募)」に投資することにより行ないます。           | 0.8030%<br>(税抜0.73%)           | 明治安田<br>アセットマネジメント<br>株式会社 | 日本株式に分散投資し、長期的にTOPIX(東証株価指数)(配当込)を上回る運用成果をあげることを目標とします。綿密な企業調査に基づき、業種や企業規模を限定せずに将来高い成長が期待できる銘柄を厳選して、妥当と思われる株価水準で投資を行ないます。<br>日本株式の価格変動リスク等があります。  |  |
| 日本成長株式型<br><br>0430   | 当該特別勘定資産の運用は、主として、追加型株式投資信託「フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3(適格機関投資家専用)」に投資することにより行ないます。 | 0.9680%<br>(税抜0.88%)           | フィデリティ投信<br>株式会社           |   |  |
| マネー型<br><br>0436      | コールローン等の短期金融資産に投資し、安定した利息収入を追求します。<br>なお当該特別勘定では、明治安田生命が直接運用します。             | 資産運用関係費は<br>かかりません             | —                          |   |  |

### 資産運用関係費について

- 資産運用関係費は主たる投資対象である投資信託の信託報酬を記載しております。投資信託の信託報酬は、投資信託の純資産総額に対して上記の所定の率を乗じたものです。また資産運用関係費には、信託報酬の他、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金がかかります。
- 公表されるユニット価格は、資産運用関係費および保険契約関係費を控除した後のものです。
- 資産運用関係費については、運用手法の変更等により将来変更される可能性があります。

### 組入れ投資信託の詳細について

- マネー型を除く各特別勘定に組み入れる投資信託の基本的性格、投資方針、投資リスク等については、「特別勘定のしおり」に記載しております。

### マネー型について

- マネー型が投資する安全性の高い短期金融資産は一般的に利回りが低いため、保険契約関係費を控除した後の積立金が継続的に減少することがあります。

## 保険契約関係費などの諸費用について

◆ 据置期間中の費用や年金支払期間中の費用などご契約者にご負担いただく費用があります。

### 1. 年金開始日前の費用

(ア) すべてのご契約者にご負担いただく費用

● 次の費用を控除したうえでユニット価格は計算されます。

| 項目      | 目的  | 費用   | 時期  |
|---------|---|--|---|
| 保険契約関係費 | 死亡給付金・災害死亡給付金のお支払いや、ご契約の締結・維持に必要な費用       | 特別勘定の資産総額に対して、年率1.458%   | 特別勘定の資産総額に対して、年率1.458%/365日を毎日控除します                       |
| 資産運用関係費 | 特別勘定の運用にかかわる費用です。投資信託の信託報酬や信託事務の諸費用等を含みます | 各特別勘定において利用する投資信託により異なります。詳しくは、 <b>特別勘定の種類と運用方針</b> についてをご覧ください。 | 投資信託の信託報酬は、各特別勘定の投資対象となる投資信託の純資産総額に対して、所定の率を乗じた金額を毎日控除します |

※資産運用関係費は、主たる投資対象である投資信託の信託報酬を記載しております。また、投資信託の信託報酬の他にも、信託事務の諸費用等、有価証券の売買委託手数料および消費税等の税金など特別勘定の運用に係る費用等が控除されます。信託報酬以外のこれらの諸経費等については、投資信託委託会社における運用により発生し、その運用方法によって変動することから、費用の発生前にその金額や割合などを確定させることが困難なため表示することができません。また、これらの費用は各特別勘定がその保有資産から負担するため、ユニット価格に反映することとなります。したがって、ご契約者はこれらの費用を間接的に負担することとなります。

※資産運用関係費は、運用手法の変更や運用資産額の変動等の理由により将来変更される可能性があります。

(イ) 特定の場合にご負担いただく費用

● 特別勘定のユニット価格を計算した後に特定のご契約者にご負担いただけます。

| 項目      | ご負担いただく場合  | 費用  | 時期                        |
|---------|--|---|---------------------------|
| 保険契約維持費 | 月単位の契約応当日の前日に既払込保険料相当額が200万円未満の場合  | 毎月400円  | 月単位の契約応当日の前日に積立金から控除します   |
| 解約控除    | 契約日（一時投入保険料部分については、その責任開始時の属する日）から解約日・一部解約日の翌営業日までの経過年数が10年未満の解約または一部解約の場合（契約日（一時投入保険料部分については、その責任開始時の属する日）から10年以上経過後に解約・一部解約する場合には解約控除はありません） | 契約日（一時投入保険料部分については、その責任開始時の属する日）からの経過年数に応じ、既払込保険料相当額に対して6.0%～0.6%の解約控除率を乗じた金額 | 解約・一部解約時にお支払いする積立金から控除します |

### 2. 年金開始日以後の費用

| 項目      | 費用            | 時期                         |
|---------|---------------|----------------------------|
| 保険契約関係費 | 年金年額に対して1.0%* | 年金開始日以後、年金支払日に責任準備金から控除します |

\* 上記の率は、将来変更となる可能性があります。

ご契約者にご負担いただく諸費用の合計額は、上記の「保険契約関係費」と「資産運用関係費」の合計です。なお、既払込保険料相当額が200万円未満の場合には「保険契約維持費」、契約日から10年未満の解約・一部解約の場合には「解約控除」がかかります。

## 1. 市場概況

### ◆国内債券◆

国内債券市場では、長期金利は、日銀による国債買い入れ減額への思惑を背景に上昇基調で推移しましたが、7月金融政策決定会合でサプライズ的な利上げが実施されたことで株式が大幅安となり、安全性資産需要から一時0.7%台まで大幅に低下しました。その後、期末にかけては再度日銀のタカ派的姿勢が意識されて上昇基調で推移し、10年国債利回りは前年度末差0.763%高い1.490%で引けました。

### ◆国内株式◆

国内株式市場では、日経平均は、堅調な米国株式や中東情勢緊迫化、欧州の政局不安が交錯しレンジ内での推移となりましたが、7月中旬にかけては円安基調に伴う企業業績拡大期待により史上最高値を更新しました。その後は日銀の追加利上げ等を背景に8月初旬に大幅に下落しました。年度後半以降は底堅い米国経済指標を受けて買い戻されたことで一時回復しましたが、期末にかけては米国関税政策による経済への悪影響と為替の円高基調からレンジ内での推移となり、前年度末差4,752円低い35,617円で引けました。

### ◆外国債券◆

米国債券市場では、長期金利は年度前半はインフレ鈍化や労働市場の緩和を受けたF R Bの利下げ観測等を背景に低下基調で推移しました。年度後半以降はトランプ新大統領就任に伴うインフレ再燃懸念や財政悪化懸念から1月にかけて金利は上昇しましたが、その後は米国関税政策の経済への悪影響が意識されたことで金利はレンジ内での推移となり、前年度末差0.005%高い4.205%で引けました。

### ◆外国株式◆

米国株式市場は、年末にかけてインフレの鈍化を受けた米国経済のソフトランディング期待やトランプ新大統領による減税期待などから上昇基調で推移し、史上最高値を更新しました。その後は、米国関税政策による経済下押しリスクが意識されたことで株価は下落しましたが、前年度末差2,194ドル高い42,001ドルで引けました。

### ◆為替◆

対ドルでは、日米金利差は意識されながらも米国のインフレ動向や景気減速懸念に伴い上下し、前年度末差1円89銭円高の149円52銭で終わりました。対ユーロでは円景気減速懸念とECBによる利下げ期待、ドイツの財政拡張期待から上下し、前年度末差1円16銭円高の162円08銭で終わりました。

## 2. 保有契約高（2024年度末）

（単位：件、百万円）

| 区分                  | 件数 | 金額 |
|---------------------|----|----|
| 一時払変額個人年金保険（災害3割増型） | 20 | 68 |

- ・保有契約高には、年金開始後契約等の一般勘定部分を含めています。
- ・金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

## 3. 特別勘定資産の内訳（2024年度末）

（単位：百万円、%）

| 区分             | 投資信託 |      | 短期金融資産等 |       | 合計 |       |
|----------------|------|------|---------|-------|----|-------|
|                | 金額   | 比率   | 金額      | 比率    | 金額 | 比率    |
| 0425 バランス（安定）型 | 22   | 97.6 | 0       | 2.4   | 22 | 100.0 |
| 0426 バランス（成長）型 | 26   | 97.3 | 0       | 2.7   | 27 | 100.0 |
| 0429 日本株式型     | 35   | 97.3 | 1       | 2.7   | 36 | 100.0 |
| 0430 日本成長株式型   | 54   | 97.6 | 1       | 2.4   | 55 | 100.0 |
| 0436 マネー型      | -    | -    | 0       | 100.0 | 0  | 100.0 |

- ・金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。
- ・比率は、特別勘定資産合計に対する割合です。また、小数点以下第2位を四捨五入して表示しています。

#### 4. 特別勘定の運用収支

(単位：百万円)

| 区分       | 0425<br>バランス<br>(安定)型 | 0426<br>バランス<br>(成長)型 | 0429<br>日本株式型 | 0430<br>日本成長<br>株式型 | 0436<br>マネー型 |
|----------|-----------------------|-----------------------|---------------|---------------------|--------------|
| 利息配当金等収入 | 3                     | 1                     | 2             | 1                   | -            |
| 有価証券売却益  | -                     | -                     | 0             | -                   | -            |
| 有価証券償還益  | -                     | -                     | -             | -                   | -            |
| 有価証券評価益  | 7                     | 14                    | 14            | 22                  | -            |
| 為替差益     | -                     | -                     | -             | -                   | -            |
| 金融派生商品収益 | -                     | -                     | -             | -                   | -            |
| その他の収益   | -                     | -                     | -             | -                   | -            |
| 有価証券売却損  | 0                     | 0                     | -             | 0                   | -            |
| 有価証券償還損  | -                     | -                     | -             | -                   | -            |
| 有価証券評価損  | 11                    | 16                    | 18            | 26                  | -            |
| 為替差損     | -                     | -                     | -             | -                   | -            |
| 金融派生商品費用 | -                     | -                     | -             | -                   | -            |
| その他の費用   | -                     | -                     | -             | -                   | -            |
| 収支差額     | △ 0                   | △ 0                   | △ 1           | △ 2                 | -            |

・金額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

#### 5. 特別勘定の運用実績

各特別勘定の運用実績につきましては、次ページ以降をご参照ください。

特別勘定の運用概況

2025年3月31日現在

バランス(安定)型

コード:0425

明治安田生命保険相互会社

《運用方針および運用の経過》

特別勘定のユニット価格の変化率は直近1カ月で-1.28%、直近1年で-3.26%、設定来で+51.48%でした。運用方針に従い、特別勘定への資金の動きに合わせて、投資対象とする投資信託への投資を行ないました。組入比率については、期間を通じて概ね高位を維持しました。また、今後も引き続き投資対象とする投資信託への投資を行なう方針です。

《特別勘定ユニット価格の推移》



| ユニット価格    |                 | ユニット価格変化率 |         |
|-----------|-----------------|-----------|---------|
| 2025年3月末  | 15,148.37830282 | 直近1カ月     | -1.28%  |
| 2025年2月末  | 15,345.11036645 |           |         |
| 2025年1月末  | 15,614.96502119 | 直近3カ月     | -3.70%  |
| 2024年12月末 | 15,729.85765325 |           |         |
| 2024年11月末 | 15,538.58016362 | 直近6カ月     | -2.08%  |
| 2024年10月末 | 15,616.54813053 |           |         |
| 2024年9月末  | 15,470.77059777 | 直近1年      | -3.26%  |
| 2024年8月末  | 15,454.66460574 |           |         |
| 2024年7月末  | 15,488.73883950 | 直近3年      | -0.80%  |
| 2024年6月末  | 15,668.89808246 |           |         |
| 2024年5月末  | 15,432.90603237 | 設定来       | +51.48% |
| 2024年4月末  | 15,541.42124169 |           |         |

・小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。  
 ・当該特別勘定の設定日は2002年10月1日です。

《組入れ投資信託》

投資対象とする投資信託: 明治安田VAハートフルライフ30(適格機関投資家私募)  
 設定・運用: 明治安田アセットマネジメント株式会社

特別勘定の運用概況

2025年3月31日現在

バランス(成長)型

コード:0426

明治安田生命保険相互会社

《運用方針および運用の経過》

特別勘定のユニット価格の変化率は直近1カ月で-1.67%、直近1年で-2.44%、設定来で+111.00%でした。運用方針に従い、特別勘定への資金の動きに合わせて、投資対象とする投資信託への投資を行ないました。組入比率については、期間を通じて概ね高位を維持しました。また、今後も引き続き投資対象とする投資信託への投資を行なう方針です。

《特別勘定ユニット価格の推移》



| ユニット価格    |                 | ユニット価格変化率 |          |
|-----------|-----------------|-----------|----------|
| 2025年3月末  | 21,099.80228244 | 直近1カ月     | -1.67%   |
| 2025年2月末  | 21,458.23890648 |           |          |
| 2025年1月末  | 22,009.61497919 | 直近3カ月     | -4.79%   |
| 2024年12月末 | 22,160.73143998 |           |          |
| 2024年11月末 | 21,738.28648308 | 直近6カ月     | -1.24%   |
| 2024年10月末 | 21,799.94416635 |           |          |
| 2024年9月末  | 21,364.51259755 | 直近1年      | -2.44%   |
| 2024年8月末  | 21,386.09389546 |           |          |
| 2024年7月末  | 21,562.54191330 | 直近3年      | +7.12%   |
| 2024年6月末  | 21,961.45914706 |           |          |
| 2024年5月末  | 21,449.36910705 | 設定来       | +111.00% |
| 2024年4月末  | 21,469.89911292 |           |          |

・小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。  
 ・当該特別勘定の設定日は2002年10月1日です。

《組入れ投資信託》

投資対象とする投資信託: 明治安田VAハートフルライフ50(適格機関投資家私募)  
 設定・運用: 明治安田アセットマネジメント株式会社

特別勘定の運用概況

2025年3月31日現在

日本株式型

コード:0429

明治安田生命保険相互会社

《運用方針および運用の経過》

特別勘定のユニット価格の変化率は直近1カ月で-1.19%、直近1年で-4.75%、設定来で+144.10%でした。運用方針に従い、特別勘定への資金の動きに合わせて、投資対象とする投資信託への投資を行ないました。組入比率については、期間を通じて概ね高位を維持しました。また、今後も引き続き投資対象とする投資信託への投資を行なう方針です。

《特別勘定ユニット価格の推移》



| ユニット価格    |                 | ユニット価格変化率 |          |
|-----------|-----------------|-----------|----------|
| 2025年3月末  | 24,409.83216269 | 直近1カ月     | -1.19%   |
| 2025年2月末  | 24,703.51310759 |           |          |
| 2025年1月末  | 25,401.77233035 | 直近3カ月     | -4.63%   |
| 2024年12月末 | 25,595.29780756 |           |          |
| 2024年11月末 | 24,883.22047635 | 直近6カ月     | -0.20%   |
| 2024年10月末 | 24,763.64809771 |           |          |
| 2024年9月末  | 24,459.96903813 | 直近1年      | -4.75%   |
| 2024年8月末  | 24,812.03317378 |           |          |
| 2024年7月末  | 25,541.84057037 | 直近3年      | +14.44%  |
| 2024年6月末  | 25,561.32499684 |           |          |
| 2024年5月末  | 24,896.98141904 | 設定来       | +144.10% |
| 2024年4月末  | 24,950.05052077 |           |          |

・小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。  
 ・当該特別勘定の設定日は2002年10月1日です。

《組入れ投資信託》

投資対象とする投資信託: 明治安田VA日本株式オープン(適格機関投資家私募)  
 設定・運用: 明治安田アセットマネジメント株式会社

特別勘定の運用概況

2025年3月31日現在

日本成長株式型

コード:0430

明治安田生命保険相互会社

《運用方針および運用の経過》

特別勘定のユニット価格の変化率は直近1カ月で+0.29%、直近1年で-6.47%、設定来で+254.15%でした。運用方針に従い、特別勘定への資金の動きに合わせて、投資対象とする投資信託への投資を行ないました。組入比率については、期間を通じて概ね高位を維持しました。また、今後も引き続き投資対象とする投資信託への投資を行なう方針です。

《特別勘定ユニット価格の推移》



| ユニット価格    |                 | ユニット価格変化率 |          |
|-----------|-----------------|-----------|----------|
| 2025年3月末  | 35,414.61451609 | 直近1カ月     | +0.29%   |
| 2025年2月末  | 35,312.18279468 |           |          |
| 2025年1月末  | 37,096.17665534 | 直近3カ月     | -5.31%   |
| 2024年12月末 | 37,399.50288715 |           |          |
| 2024年11月末 | 35,995.34893683 | 直近6カ月     | -2.16%   |
| 2024年10月末 | 36,335.13259349 |           |          |
| 2024年9月末  | 36,196.82817521 | 直近1年      | -6.47%   |
| 2024年8月末  | 36,619.55841536 |           |          |
| 2024年7月末  | 38,196.18350499 | 直近3年      | +19.19%  |
| 2024年6月末  | 38,451.47273466 |           |          |
| 2024年5月末  | 37,763.03189457 | 設定来       | +254.15% |
| 2024年4月末  | 37,449.63180343 |           |          |

・小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。  
 ・当該特別勘定の設定日は2002年10月1日です。

《組入れ投資信託》

投資対象とする投資信託:フィデリティ・日本成長株・ファンドVA3(適格機関投資家専用)

設定・運用:フィデリティ投信株式会社

特別勘定の運用概況

2025年3月31日現在

マネー型

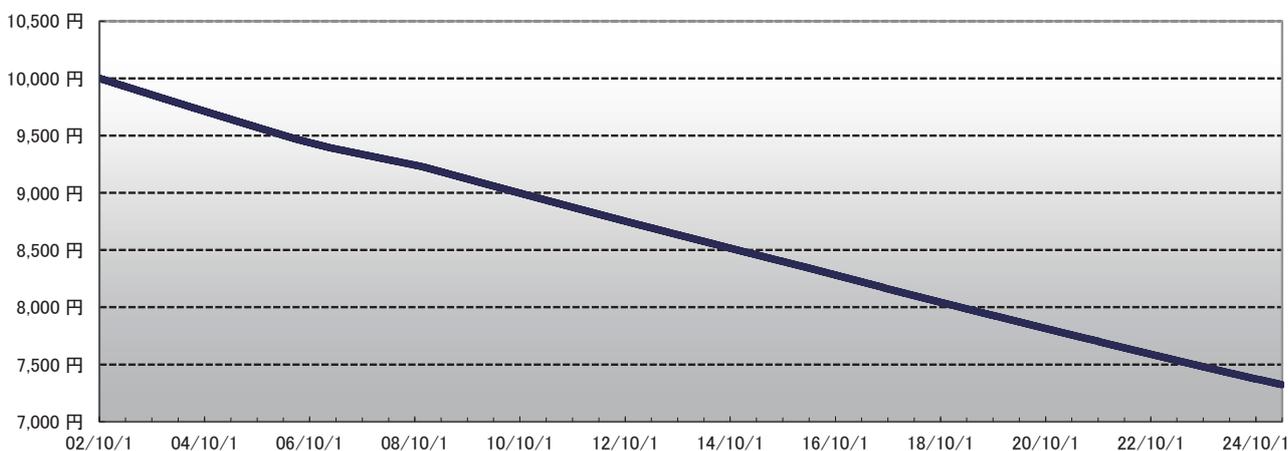
コード:0436

明治安田生命保険相互会社

《運用方針および運用の経過》

特別勘定のユニット価格の変化率は直近1カ月で-0.12%、直近1年で-1.38%、設定来で-26.77%でした。  
運用方針に従い、コールローン等の短期金融資産に投資し、安定した利息収入を追求します。

《特別勘定ユニット価格の推移》



| ユニット価格    |                | ユニット価格変化率 |         |
|-----------|----------------|-----------|---------|
| 2025年3月末  | 7,323.18323837 | 直近1カ月     | -0.12%  |
| 2025年2月末  | 7,332.00682639 |           |         |
| 2025年1月末  | 7,339.97651878 | 直近3カ月     | -0.35%  |
| 2024年12月末 | 7,348.80010680 |           |         |
| 2024年11月末 | 7,357.69714819 | 直近6カ月     | -0.68%  |
| 2024年10月末 | 7,366.51155453 |           |         |
| 2024年9月末  | 7,373.39634968 | 直近1年      | -1.38%  |
| 2024年8月末  | 7,381.70722380 |           |         |
| 2024年7月末  | 7,390.81544368 | 直近3年      | -4.21%  |
| 2024年6月末  | 7,399.92366356 |           |         |
| 2024年5月末  | 7,408.73806990 | 設定来       | -26.77% |
| 2024年4月末  | 7,417.80038142 |           |         |

・小数点以下第3位を四捨五入して表示しています。  
・当該特別勘定の設定日は2002年10月1日です。

お問い合わせ、ご照会は

|       |  |
|-------|--|
| 募集代理店 | 引受保険会社<br><br><b>明治安田生命保険相互会社</b><br>本社 〒100-0005 東京都千代田区丸の内2-1-1<br>電話 03 (3283) 8111〔代表〕<br>ホームページ <a href="https://www.meijiyasuda.co.jp/">https://www.meijiyasuda.co.jp/</a> |
|-------|--|